

初めての『相模原著作者目録』は、およそ200人の市内在住の著作者を収録し、昭和55年2月に発行されました。その後、昭和58年3月、昭和61年3月(この号のみ書名は『郷土資料・相模原著作者目録』)にはおよそ300人、平成3年3月の「4訂版」にはおよそ500人、平成9年3月の「5訂版」にはおよそ400人、平成21年3月の「6訂版」には870人の著作者を収録し発行を重ねてまいりました。

これまでは冊子体で発行して参りましたが、今回発行する「7訂版」は、PDFファイル化しホームページで公開する運びとなりました。冊子体では紙面に限りがあることから6訂版は1著作者あたりの著作数に上限を設けておりましたが、ホームページで公開する7訂版ではそれらの制限をしておりません。6訂版に掲載したデータを基本に、相模原市の図書館の蔵書及び書誌データに加え、国立国会図書館サーチやCiNii(国立情報学研究所学術情報ナビゲータ:サイニイ)などのインターネットで調査した著作物も掲載いたしました。その結果、掲載著作者1,027人、310ページと、6訂版のおよそ3倍のボリュームの情報を掲載することができました。

ここで、ご紹介できる情報は、必ずしも100%掲載できているものとは考えておりません。今回収集したデータをもとに、さらに調査を重ね、次なる改訂に臨んでまいります。

なお、特に近年の出版物において著作者の現住所の判明しないものが多く、また、現住所(転居・市外転出の事実)や生死等の個人情報の把握がたいへん困難であることと、個人情報保護の観点から、書誌事項としてすでに公になっている情報として含まれない出身地、勤務先、現住所などの掲載をしておりません。

『相模原市著作者目録 7訂版』は、“相模原市ゆかりの著作者の情報”の収集、提供を目的に編集したことを最後に申し添えます。

平成27年2月20日

凡 例

1 内容

この目録は、相模原在住、出身、ゆかりの著作者及びその著作を紹介するもので、平成26年9月末日現在の情報です。

各著作者の連絡先や生死などの確認がたいへん困難であることから、6訂版にあった専門分野、出身地、生没年、肩書、受賞歴、所属団体、住所など、著作物の書誌事項ではない略歴事項、物故などの情報の掲載はありません。

2 掲載範囲

6訂版に掲載された情報及び、平成20年10月以降平成26年9月末までに本市図書館へ新たにご寄贈等で受け入れをした資料の情報をもとに、本市の図書館の所蔵データ、国立国会図書館サーチ、Cinii Books、Cinii Articles 等で調査をしました。

掲載する著作物の数は特に制限せずに掲載した。また、自費出版や同人誌の著作者、絵画・写真等の著作者も含まれます。

3 配列

氏名の50音順です。

4 著作事項

〔雑誌〕「論題／記事見出しタイトル」『雑誌名称等』巻号 和暦の発行年月

〔図書〕『書名』（編・訳・共著等）発行者 和暦の発行年

複数の著作者の作品が収録されたものに、該当の著者の作品が収録されている場合は、書名の前に「作品名」が表記されている場合もあります。

〔作品〕「タイトル」（種別） 和暦の作成年・発表年

- ・巻号、発行者、発行年（発表年）が不明な場合は記載を省略しています。
- ・雑誌で発行月が不明なもの、刊行頻度が年1回より少ない場合は、発行月の掲載を省略しています。